

●けんくつれ草 第195回 情報化社会の表裏

●事業案内

京彩まちあるき+デジタルマップ整備へ静原地区V

令和4年度 監理技術者講習

2022年度 第2回 すべての建築士のための総合研修

令和4年度 国内研修旅行 岐阜をめぐる／建築家セミナー2023 末光弘和／SUEL

●特集 京都花街の都市史・建築史 第7回

遊所女紅場の協立く花街の近代化組織とその建築く

●お知らせ

入会キャンペーン

「免状型」一級建築士登録証明書の発行／会費納入方法の変更について

●報告

若い女性の居場所・わかくさカフェ訪問／SDGs連続講座・クラウドファンディング×SDGs

南部クリーンセンター見学とSDGs講演会／ウッドショック後の国産材流通

(一社)京都府建築士会と欠陥住宅京都ネットとの意見交換会／すべての建築士のための総合研修

建築家セミナー2022 永山祐子講演会／令和3年度 茶室設計勉強会連続講座

●支部だより 宇治支部創立60周年式典を終えて

●うちの本棚・今月の一冊 『漫画で知る 戦争と日本 壮絶！特攻編』

●表紙のことは 『嵐山雪景』

●募集 「京都だより」作品紹介ギャラリー

京都
だより
Kyoto Dayori

つれづれ草

来客の出迎えに駅へ行ったら、「みどりの券売機」の前で、おばちゃんとオペレーターの会話が響いていた。「駅員さんから切符を買いたい」というお願いに「私が駅員です」とスピーカー越しにオペレーターが応えている。「あなたは駅員じゃない」と、やや厳しい口調で不満を口に始めた。

駅が無人化になったことは1年ぐらい前からのことなのだが、駅をあまり利用されない方はご存知ない方が意外と多いようである。

無人駅というと、乗降客が極端に少ない過疎地のローカル線にある駅というイメージが強いため、なんとももの寂しさを感じるが、この10年で幅広く増加傾向にあるという。もちろん鉄道事業者側の経費削減があるが、ICカード乗車券の普及が大きな要因のようで、名古屋都市圏では地下鉄を除いて、普通列車のみの停車駅の多くは既に無人駅（自動化型）されていることには少し驚いた。そんな時代なのかもしれない。

私たちの生活は様々な分野で便利にはなった。特に身近なスマホは、これ一台でさまざまな情報が即座に入手でき、生活の利便性が日々進化していることを実感する。しかし、巷に溢れかえっている情報は、そのすべてが正しいとは限らず、その取捨選択の方法を指南する情報やセキュリティというやっかいさも表裏一体で、実のところかなりややこしい。

しかし、全ての人がそう感じているわけではなさそうだ。便利さとはそうしたツールを使えるか否かによる。情報が共有でき

便利な社会とは万人が実感しなければ意味がないのだから、実のところ特におばちゃんたち世代を置き去りにしているのかもしれない。

幕末から明治時代初期の文明開化、近代化Ⅱ西洋化が課題で、東京などの主要な施設の多くはお雇い外国人の手によって設計・監理されたが、地方の施設は地域の大工に委ねられた。しかし、大工たちにとつて石や煉瓦を主構造とする洋式建築は未知の存在で、中には用途すら分からないといった状況で、勝手に洋式建築を解釈したり、当時流行った錦絵や実物の見聞を人聞きにして得た情報しか手立てがなかった。そんな中で建てられていったのが擬洋風建築。塔屋や車寄せなど、大まかな形式は共通するが、いわゆる大工たちの技量次第といったところがあるため、地方地方において多様なデザインの建築が生まれた。

この建築様式が起った大きな要因となつたのは情報不足であるといわれている。とにかく短期間に西洋化を急いだ背景があつて、地方は地方で一刻も早く西洋化を進めようとしたためだったといっても過言ではない。その後、工部大学校を卒業した日本人建築家たちによる、西洋建築を直写した設計がなされるようになったことと、石や煉瓦の組積造が造られるようになっていくことで、擬洋風建築は次第に姿を消した。一過性だった擬洋風建築の評価の是非は、時代によって変遷したが、今日では文化財として指定されるようになり、様式よりも近代化に貢献したとする文化的価値の評価が高い。

今では、日本どこか世界津々浦々の建築やまち並が、しかも場所によってはリアルタイムに窺い知ることができる時代である。しかし、実際にその場所にたつたずんだことがあるかないかによって、享受できる情報量は雲泥の差があると思う。とはいっても、情報化社会は私たちの予測をはるかに超えたスピードで拡大し発展していくから、次にはどんな建築も細部まで見られるようになるのではないかと、どんな便利なツールが開発されるのだろうか、ワクワクする思いである。

寒波の襲来とかで、明日から大雪が予想され交通機関の乱れに注意せよとのことなのだが、どうしても出かけなければならぬので、駅へ切符を取りに行った。

例の「みどりの券売機」。コロナ禍で自粛するまでは何度も使ったことある例の「みどりの券売機」。

カードの暗証番号？え？なんだつたっけ？・・・無人駅は、やっぱりあかん。

社会情報化の表裏

京彩まちあるき+デジタルマップ整備 ＜静原地区＞

ヘリテージマネージャー委員会

- 日 時 3月5日(日)
午後0時30分～3時
- 集 合 午後0時30分
静原下の町バス停付近
- 調査地 京都市左京区静原地区
- 参加費 無料
- 定 員 15名(定員になり次第締切)
- 申込締切 2月28日(火)
- 内 容
地区内のまちあるきをしながら、歴史的建築物をデジタルマップに登録します。また、それらの中のいくつかを、京都を彩る建物や庭園、として京都市に推薦します。静原地区には、農家住宅が数多く残るのはもとより、伝説のある小さな社など、まち(さと)あるきの見どころには事欠きません。ヘリテージマネージャーの方に限り、非会員の方もご参加いただけます。

※参考 <https://kyoto-irodoru.city.kyoto.lg.jp/>

令和4年度 監理技術者講習

事業委員会

- C P D 6単位
- 日 時 第3回 3月9日(木)
受付開始／午前9時
運営説明／午前9時20分～9時30分
講習／午前9時30分～午後5時10分
- 会 場 京都建設会館別館 会議室
- 定 員 20名(定員になり次第締切)
- 申 込 (公社)日本建築士会連合会
HPよりお申し込みください。

2022年度 第2回

すべての建築士のための総合研修

研修委員会

- C P D 4単位
- 日 時 3月17日(金)
午後1時～4時50分
- 会 場 ZOOMによるWEBセミナー
- 受講料 会員／1,000円
一般／2,000円

※バスマーケットによる支払い

- 定 員 先着50名
- 申込締切 3月10日(金)

※研修内容を含めた詳細は(一社)京都府建築士会HPをご参照ください。

お知らせ

「京都だより」特集まとめ

(一社)京都府建築士会のホームページで、「京都だより」の特集をまとめたPDFをご覧いただけます。

令和4年度 国内研修旅行 岐阜をめぐる

青年部会 研修・セミナー担当会

- C P D 8単位(予定)
- 日 時 4月15日(土)・16日(日)
- 集 合 京都駅 アバンティ前
- 見学先 岐阜県内
・セラミックパークMINO
・モザイクタイルミュージアム
・国代耐火工場見学
・瞑想の森 市営斎場
・みんなの森ぎふメディアコスモス
・森林総合教育センター(モリノス)
- 参加費 会員／24,000円
一般／29,000円
- 定 員 35名
- 申込締切 3月27日(月)
- 内 容
岐阜県内の建築物見学を通して、建築と町の関わり方について学ぶ旅行企画です。有名建築でありながら見学機会が制限されている瞑想の森や、隈研吾氏設計のモリノスなど「岐阜には行ったことあるよ」という建築好きの方にとっても、魅力あふれる内容ですので、是非ご参加ください。詳細は(一社)京都府建築士会HPからチラシをご覧ください。

建築家セミナー2023

末光弘和／SUEP.

～Harvest in Architecture

自然を受け入れるかたち～

青年部会 研修・セミナー担当会

- C P D 2単位(予定)
- 日 時 4月22日(土) 午後2時～4時
- 会 場 ウィングス京都
2階イベントホール
- 参加費 無料
- 定 員 240名
- 申込締切 4月17日(月)
- 内 容
毎年建築家をお招きし開催している本事業で、本年は自然と建築が共生する新しい有機的建築のデザインを手掛けているSUEP.主宰の末光弘和氏にご登壇いただき講演会を開催いたします。

＜事業に参加される方へ＞ 新型コロナウイルス感染予防のために

- ・感染拡大の状況により事業を中止または内容を変更することがあります。
- ・参加される際は必ずマスクを着用してください。(熱中症などの対策が必要な場合を除きます。)
- ・37.5℃以上の発熱や咳、くしゃみ等の症状のある方は参加できません。
- ・事業実施中は係員の指示に従い、手指の消毒や手洗い、対人距離の確保(推奨2m、最小1m)など、基本的な感染対策にご協力ください。
- ・係員の指示に従わない場合は、参加をお断りする場合があります。
- ・感染拡大防止のため、連絡先の登録や接触確認アプリのインストールにご協力をお願いします。

Event 2023 Calendar

3 ← 2

Exhibition
Seminar
Symposium
Event

2 February

- Sat 4 茶室設計勉強会(第4回)
- Mon 6 常任理事会
- Thu 9 建築士定期講習(京都市)
- Tue 21 七彩の会

3 March

- Sun 5 京彩まちあるき+デジタルマップ整備
＜静原地区＞
- Mon 6 常任理事会
- Thu 9 監理技術者講習
- Tue 14 七彩の会
- Fri 17 すべての建築士のための総合研修
- Mon 20 支部長会議・理事会

※注意：京都建設会館の駐車場は
利用できません

参加申込

電話・FAX、またはホームページからお申し込みください。事業内容の詳細は、ホームページをご確認ください。

(一社)京都府建築士会事務局
TEL075-211-2857 FAX075-255-6077
<https://www.kyotofu-kenchikushikai.jp>
E-mail:contact@kyoto-kenchikushikai.jp

遊所女紅場の協立 〜花街の近代化組織とその建築〜

井上年和



いのうえ としかず

京都美術工芸大学工芸学部准教授
専門／日本建築史、文化財建造物保存修理
1969年 大阪府生まれ

1 明治初期における遊所規制

現存する京都の花街には、お茶屋や歌舞練場、通りや路地などの建築、都市空間（ハイドウェア）と芸能、茶道、華道、衣装、食など、いわゆる日本の伝統文化（ソフトウェア）が継承されている稀有な場であるが、これらを維持・運営していくためには、組織の存在が不可欠である。

特に、古来の「遊所」が近代になり変貌を遂げ、現在の「花街」へ変遷してゆく上で、組織の存在は不可欠であった。花街の組織はどのように生まれ、成り立っているのか。今回は、この組織の設立と変容過程、そして、その建築を見ていきたいと思う。



図1 現在の上七軒芸妓組合

2 近世における遊所の「会所」

（1）島原と祇園の会所

近代以前にも遊所を取りまとめる組織がなかったわけではない。

本特集の第1回（No.542）第4回（No.550）でもお伝えした通り、1729（享保14）年頃の島原では、中之町、上之町、中堂寺、西洞院、下之町、揚屋町の6つの町の内、中堂寺を除く5つの町に会所が設けられていた。

また、祇園では、1748（延享5）年頃、四条通の南側に会所を設け、そこを踊場としても使用していた。

これらの例をみるように、近世でも遊所の関係者が集まり、何らかの運営が為されていたことは推測できる。ただし、どのように機能していたのか、遊所を取りまとめる組織のようなものが存在していたかは不明な点が多い。

（2）上七軒の「寿仲間」

『京都府下遊廓由緒』によると、1790（寛政2）年6月、祇園町と同新地、上七軒・下之森に対し隠賣女が多数いるため、茶屋株を差し止めるとい措置が講じられた。

しかし、同年11月には祇園町と同新地、二条新地、七条新地、北野上七軒の4カ所に対し、1カ所につき遊女屋は20軒まで、遊女は15人までという制約付きの営業が許

可された。

これに対し、上七軒では「寿仲間」なる組織により「定（さだめ）」を提出し、内部規定を設けてこれを守ることににより存続を訴えたのである。

この「定」は22カ条から成るが、内容を掻い摘むと、公儀（幕府）から出された「御簡条」の趣旨に従い「正路」に渡世することや、営業中であることを示す行燈を子の刻（夜の11〜1時）まで灯しておくこと、来客があればお互いに届け合うこと、子供が客人を屋形へ引き込まないこと、市中の宿へ泊りに行つてはならないこと、その他、服装、売り上げの支払い方法など細かい取り決めが記されているのである。

「寿仲間」のような組織の存在が、当時の遊所の運営に影響を与えたのである。

3 遊所女紅場の協立

（1）遊所女紅場とは

「女紅場」とは、明治初年に女子に対して読み書き算盤や裁縫・手芸を授けるためにつくられた教育機関のことである。

女紅の「紅」は「工・功」に通じ、裁縫を中心とした手仕事を意味するが、明治に入り民間で行われた裁縫塾に公教育の要素を組み合わせたものが女子教育において必要となった。坂本清泉・坂本智恵子氏共著の論文「明治初期の女子教育と女紅場」（日本教育学会大会研究発表要項 1973

年）によると女子の就学率は男子に比べて著しく低く、小学校に入学しても半年ないし1年で退学することが多かったようだ。そのため女子の就学率を向上させるために女子向けの教則・教科を設ける必要があった。

京都における女紅場は次の3つに大きく分類される。

1つ目は、中等教育機関相当の女紅場で1872（明治5）年、土手町（丸太町橋西詰）に開設された「新英学校及女紅場」と1877（明治10）年4月開設の「同志社分校女紅場」がある。これらは、指導層を育成するための機関であったため、「同志社分校女紅場」は1877（明治10）年9月に「同志社女学校」へ、「新英学校及女紅場」は1882（明治15）年に「京都府女学校」とそれぞれ改名された。

2つ目は、小学校に付設されたもので「市郡女紅場」「市中女紅場」と呼ばれ、小学校区が区内の婦女子を修学させるために設けられ、学区内積立金の利子と有志による寄付で賄われていた。

京都学歴彩館所蔵の1878（明治11）年「京都府布令原書」「市郡女紅師規則」によると、市郡の女紅師は、土手町女紅場における試験を経て許可される仕組みとなっていた。

3つ目が、「遊所女紅場」で、芸妓妓のための職業指導所、授産場として設けられた。

京都に今も残る島原や5花街以外にも、七条新地や五番町、二条新地、下河原、当時は郡部であった中書島や墨染、天田郡下柳町（現 福知山市）など各所に設けられた「遊所女紅場」は、花街の運営を担うようになり、後の発展・継承への礎となった。



図2 丸太町橋西詰南側に立つ女紅場址の石碑

表1 婦女職工引立会社(女紅場)の協立年月と所在地

遊所名	行政区	協立年月 [※]			所在地
		和暦	西暦	月	
島原	下京16	明治6	1873	2	大夫町 ^{※1}
八坂新地	下京15	明治6	1873	3	祇園町 ^{※2}
北野上七軒	上京6	明治6	1873	3	社家長島町 ^{※3} ・真島町 ^{※4}
宮川町	下京20	明治6	1873	4	三丁目 ^{※5}
先斗町	下京6	明治6	1873	6	橋下町 ^{※6} ・※8
内陸五番町	上京14	明治6	1873	7	五番町 ^{※7} ・※9
七条新地	下京26	明治6	1873	12	平屋町 ^{※10} ・※11
中書島	伏水16	明治7	1874	2	東町 ^{※12}
墨染	伏水3	明治7	1874	2	柳町 ^{※13}
下河原	下京22	明治7	1874	5	月見町 ^{※14}
二条新地	上京32	明治7	1874	6	新先斗町 ^{※15} ・※16
前田町・北町	下京15	—	—	—	字・柳町 ^{※17}

※1 『京都府史第1編第8号政治部調査第6』 『遊所女紅場開設』
 ※2 『大正町誌』 『女紅場開設方法に付』
 ※3 『京都府史第1編第9号政治部調査第7』 『所下遊所人員記・車馬記・遊覧記』
 ※4 『京都府史第1編第9号政治部調査第7』 『所下遊所人員記・車馬記・遊覧記』
 いずれも京都府立総合資料館蔵

(2) 協立経緯

京都府立総合資料館蔵『京都府史』によると、1870(明治3)年10月5日「浮業遊所改正」が布告され、それまで傾城町(島原)の支配下にあった諸遊所は茶屋、遊女屋の会社を結成して各区の町により規則を設けて取り締まられるようになった。

同年28日には「芸者商社」、「遊女商社」、「茶屋商社」を結成して「会所」を設け、芸者や遊女は何れかの商社に加入するように定め、翌年の1871(明治4)年10・11月には鑑札の形式が査給されるなど、遊所の組織化が計られるようになる。

1872(明治5)年、太政官より「人身売買ヲ禁シ諸奉公人年限ヲ定メ芸娼妓ヲ開放シ之ニ付テノ貸借訴訟ハ取上ケスノ件」(通称「芸娼妓解放令」)が布告されたことを受け、京都府でも遊女芸者の類が改正され、これをきっかけに「婦女職工引立会社」を設立する計画があり、同年10月に祇園町、続いて11月に島原から規則を添付した願書が提出され、1873(明治6)年2月11日に島原、3月11日に祇園町でそれぞれ開業した。以降他の遊所でも「婦女職工引立会社」が開業し、これが明治7年4月に「女紅場」と改称されたのである。そして、1886(明治19)年7月に京

都布令第3号五業取締規則の発布により各遊所で五業組合事務所が設置されるようになる。

五業とは、貸座敷、屋形、小方、娼妓、紹介業の5つで、これに属する営業者の営業方法、税金の徴収、娼妓の検閲、共有財産の管理を行う組織が設立されたのである。

1900(明治33)年、京都府令「貸座敷取締規則」により子方営業が「貸座敷営業」とみなされるようになると、貸座敷、芸妓娼妓紹介業、娼妓の三分に基づいた体制が新たに採られるようになるなど、法規制の改正により度々組織変更が相次いだのである。

(3) 協立場所

婦女職工引立会社の設立年代および所在地を表1に示す。協立年月、所在地は主に国史編纂事業の一環として京都府で作成された『京都府史』によると、各女紅場における法則や規則、先斗町では女紅場の改築計画に住所が記されていた。

表1の所在地を基に、「京都府管下山城國上京區第六組各町地圖」など京都府で1884(明治17)年に作成された地図へプロットしたものが図3である。これらのうち上七軒は後に移転され、現在はお茶屋となっている。

先斗町、七条新地は増築、建て替えにより歌舞練場や組合事務所などが建設された。



図3 婦女職工引立会社の設立位置

4 女紅場の建築

二条新地は遊所の廃止とともに住宅地と化し、五番町には映画館が建設され、現在も営業が続けられている。

宮内庁書陵部蔵『京都府名勝撮影帖(其1)』に婦女職工引立会社、女紅場の写真が残されている。(図4)

島原では「婦女職工引立会社」、上七軒では「女紅引立会社」、宮川町、下河原、五条橋下、二条新地、墨染、中書島では「女紅場」と入口に書かれているため、おそらく婦女職工引立会社から女紅場へ、また、新英学校も女学校と改称された明治7年頃の写真と思われる。

その外観を個々に見てみると、島原はいわゆる表屋造、上七軒は大塀造であり、近世以来の会所や茶屋建築を活用したのである。

祇園町は、表を駒寄せと塀で囲い、奥に主屋を配する大塀造に近いが、塀の出窓・窓の格子に斬新な波型のデザインが取り入れられ、歴史的な町並みに合わせながらも革新を計った意匠が採用されている。

宮川町や下河原は、通りに面して門や柵を設けて平入2階建ての建物を少しセットバックさせ、2階縁の手摺子を徳利形のバラストとし、下河原では破風付ポーチを付設している。

先斗町や二条新地では、半円形破風を玄関としながら高さや形状は周囲に合わせ従来の形式を残し、先斗町では祇園町と同様に窓枠に波型の装飾を施すなど洋風の要素を加味している。

五番町や墨染は、恐らく従来の建物を改修して建具をガラス製とし、開放的な造りとしている。

五条橋下では、塀をブロック塀の意匠とし表側建物は土蔵風で壁の出隅を「隅石積」に見せ、中の建物もベランダの手摺をバラスターとし、中書島では、2階をベランダとしたいわゆる「擬洋風」の意匠が採用されている。



図4 女紅場の外観

遊所女紅場の建築ではないが、女紅場兼女学校は、丸太町橋西詰の九条家河原町別邸跡に設けられたため、屋敷がそのまま転用されたのであろう。遊所により近世以来の建築を引き継いだもの、改修により洋風の意匠を取り入れたもの、擬洋風建築として新築されたものなどの違いが見られ非常に興味深い。

5 各花街における女紅場の変遷

(1) 祇園甲部

八坂新地女紅場は京都府史に所在地の記載がないが、西京新聞社『京都新聞』1873(明治6)年5月「下京区第十五区八坂新地ノ内祇園町女紅場」(図5)に当時

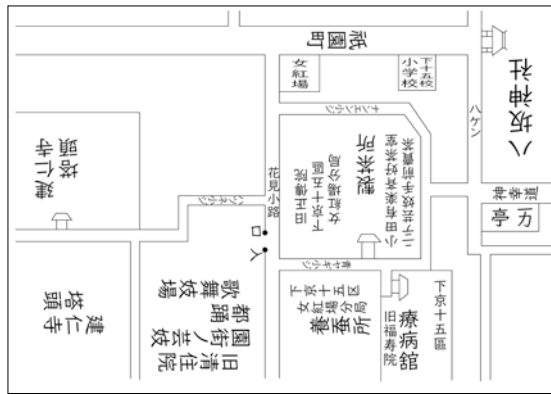


図5 明治初期の祇園町
西京新聞社『京都新聞』1873(明治6)年5月
「下京区第十五区八坂新地ノ内祇園町女紅場」より作成



図6 1878(明治11)年 祇園新地女紅場
日文研データベース



図7 女紅場で習字の授業
『技芸倶楽部2巻3号』大正13年

表2 『技芸倶楽部』にみる大正から昭和における各遊所の組織

遊所名	組織	巻号	年代
祇園新地甲部	貸座敷組合事務所 歌舞会 財団法人京都八坂女紅場学園	4巻5号	大正15年5月
先斗町	貸座敷組合事務所 歌舞会	4巻6号	大正15年6月
上七軒	貸座敷組合事務所 歌舞会	4巻7号	大正15年7月
北新地	貸座敷組合事務所 歌舞会 同窓会 東部貸座敷組合事務所 西部貸座敷組合事務所 内務女紅場	4巻7号	大正15年7月
宮川町	貸座敷組合事務所 歌舞会	4巻11号	大正15年11月
祇園新地乙部	貸座敷組合事務所 美音女紅場	6巻2号	昭和13年2月

の祇園町の様子が描かれている。これを見ると女紅場は、花見小路と四条通の交差点南東角に位置している。この地は近世より有力な茶屋「一力」が所在していた場所であるが、当時の一力当主で八坂新地営業の頭に立った杉浦治郎右衛門が遊所の近代化のための施設に明け渡し、自らは八坂神社の南に移転したのだ。その南には製茶所、養蚕所が女紅場の分局として設けられ、授産所としての施設が整えられた様子がわかる。また、西側には「歌舞妓場」(歌舞練場)を設けて技芸の披露場とし、養蚕所の東側には療病館を設けて検徴に充てた。国際日本文化研究センター所蔵の「祇園新地女紅場」(絵図(図6))には、図4の祇園町の写真と同様の姿が描かれ、門の奥の建物は2階建てで寄棟屋根とし、通りに向けて縁を設けて提灯を吊るし賑わいを演出していた様子が描かれている。製茶所は後に「祇園座」という劇場や有楽館という芸能付属施設へ、養蚕所も「萬花園」へと変わり、授産の街から花街の色合いが濃い街へと変遷していく。八坂新地女紅場は1872(明治14)年、膳所裏に「美磨女紅場」が設立されると、「八



図9 1936(昭和11)年の
祇園乙部組合事務所 周辺
『写真集 京の町並み』



図8 京都市明細図にみる
昭和初期頃の祇園乙部周辺



図10 現在の祇園東お茶屋組合の構え

坂女紅場」と改称し、民法の施行により1902(明治35)年に財団法人京都八坂女紅場となる。そして、1913(大正2)年には、女紅場と歌舞練場、組合事務所が一体となるよう現在地である南へと場所を移し、その後一力茶屋が元の場所に帰ってきた。『技芸倶楽部』を見ると、1926(大正15)年における祇園新地甲部の運営組織が「貸座敷組合事務所」、「歌舞会」、「財団法人八坂女紅場学園」により構成されていることがわかる。1951(昭和26)年には私立学校法施行により学校法人八坂女紅場学園に再編され現在に至る。

(2) 祇園東

祇園東(祇園乙部)の女紅場は、1872(明治14)年、膳所裏に「美磨女紅場」が設けられたのが始めである。明治1923(大正12)年に隣地を買収して増築し、同年11月10日頃に落成し、歌舞曲の教授に大改善を施す計画であった。(技芸倶楽部1巻8号大正12年11月)

設立場所は、昭和前期頃に作成された『京都市明細図』をみると、歓喜神社の少し東

に「貸座敷事務所」と書かれており特定できる。この地の様子は、田中泰彦『京の町並み』1972の写真(図9)の左側に見える妻入の大型町家が事務所ではないかと推測される。

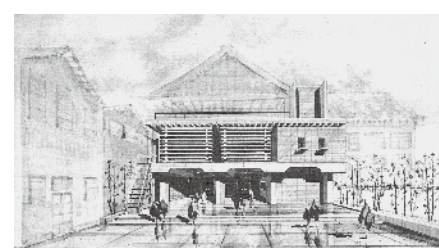


図11 宮川町歌舞練場 昭和改築時正面玄関
1969(昭和44)年『京をどり』パンフレットより転載

1931(昭和6)年、事務所内部の修繕を行い、翌年には歌舞練場および階上教室、衛星特別室等の改修を行った。(技芸倶楽部10巻7号昭和7年7月)現在は少し東に位置を変え、祇園東お茶屋組合として運営にあたっている。

(3) 宮川町

『京をどりパンフレット(昭和42年)』によると、1867(明治元)年から番番所があり、1879(明治13)年に宮川筋四丁目に校舎が建てられ移転したという。1915(大正4)年に歌舞練場とともに改築され、更に1969(昭和44)年に鉄筋コンクリート造で増改築され、この時に学校法人の認可を受けた「東山女子学園」が設立された。

現在建て替え工事が進み、地域交流施設との融合が計られているが、今後の更なる発展が期待される。

(4) 先斗町

京都学歴彩館には「諸願伺」「建家引退之儀二付願書」という先斗町女紅場改築に関する文書が残る。

これは、1878(明治11)年12月11日に女紅場支配人と下京第6区長から京都府知事宛に提出されたもので、既存の女紅場建物に隣接する敷地に新たな建物を建設する旨が記載されている。

添付図(図12)を見ると、新たな建物は通りより6尺下げ、それに伴い在来の女紅場表屋も3尺引き下げ、生徒の出入りの混雑を避けて見苦しくないよう並び揃える計画で、周囲の景観や調和を損ねないよう、

配慮されていたことが伺える。

1895（明治28）年、恒武筑都1100年記念祭並びに第4回内国勸業博覧会の開催を機に周辺敷地を買収し、先斗町通りの北側突き当たりを新道として切り拓いて道路を官へ寄付し、突き当りから東へ曲がる迂曲路を拝借地として間口18間、奥行15間半、坪数276坪（約844㎡）、木造三階建の歌舞練場が新築された。

続いて1927（昭和2）年には、地上4階、地下1階の鉄筋コンクリート造による現歌舞練場が竣工し、貸座敷業組合、鴨涯女紅場とも集約された。

現在はお茶屋営業組合、芸妓組合、歌舞会、鴨川学園が中に入り、運営を担っている。

（5）上七軒
上七軒の女工場は、当初、上七軒通の北側に所在していたが、後に現在地に移転し、元の地は現在もお茶屋営業が続けられている。

日出新聞によると、1894（明治27）年3月には、北野天満宮の近傍に「宴会場」あるいは「大宴会場に充つべき倶楽部様の

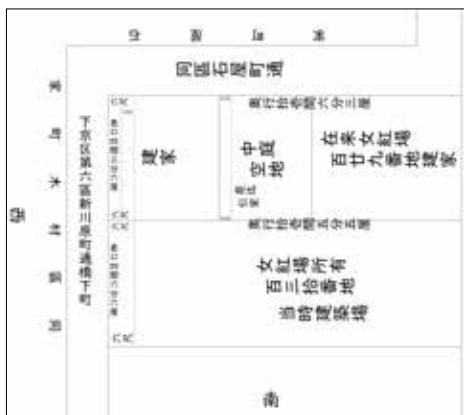


図12 京都学歴彩館所蔵『諸願伺』
「建家引退之儀ニ付 願書」附図をトレース



図13 現在の先斗町歌舞練場入口

もの」を新築する計画が持ち上がり、建設資金を調達するために芸妓の花代からの積み立てと株券を募る予定であった。

1912（大正元）年、北野神社様門脇に歌舞音曲演奏の理想的な設備が整った「北野倶楽部」が整備され、貸座敷業組合の下部組織でありながら、企画・運営を担っていくこととなる。（大阪朝日新聞（京都附録）大正元年10月22日記事）

そして、1931（昭和6）年には現位置に歌舞練場が建設され、以降、技芸奨励会が盛んに開催されるようになる。

現在は歌舞会とお茶屋協同組合が歌舞練場に付設し、芸妓組合が隣接地に所在し運営を担っている。

また、芸妓の茶道などの稽古に西方寺という寺院が携わっていることも大きな意義がある。



図14 現在の先斗町歌舞練場
お茶屋協同組合

（6）五番町

京都学歴彩館所蔵『社寺土地事件』によると、1875（明治8）年、女紅場の北側に位置する國生寺という寺院の土地された土地を払下げ、女紅場の「良木場」とする願書が女紅場会社から京都府に提出されている。その坪数は、荒蕪地64坪8分と畑地82坪5厘の合計146、85坪（約485㎡）で、この頃に女紅場を改築する計画が進んでいたであろう。

この女紅場は二帯が内野新地とも呼ばれていたことから「内野女紅場」と命名されるが、1914（大正3）年に「北新地」と名称を変更し、1922（大正11）年には芸妓部、娼妓部、芸妓連帯部の3部制を廃止し、元芸妓部を東部貸座敷組合、元娼妓部を西部貸座敷組合として組織し、1

926（大正15）年において東部では貸座敷35軒、芸妓61人、儀太夫3人、西部では貸座敷119軒、芸妓1人、娼妓653人を抱え、京都では七条新地に次ぐ大歓楽街へと発展している。

しかし、上七軒に距離が近いことから東部は次第に数を減らし、西部も1958（昭和33）年に赤線が廃止になると消滅した。

女紅場跡は1961（昭和36）年、五番街東宝という映画館に建て替わり、現在も「千本日活」として映画館営業を続けている。



図15 かつての内野女紅場は
成人用映画館となった

（7）七条新地

京都学歴彩館所蔵『人民指令』によると、七条新地では1882（明治15）年9月に従前の女紅場から「異女紅場」と改名し、女紅場更生のために芸妓営業を行うものに対して規則を設けて管理しようとした。

1900（明治33）年貸座敷組合を設置し、1915（大正4）年には、新たに七条新地事務所（現 五条会館）が上棟して、機能の集約化を計った結果、1877（明治10）年代には貸座敷数70軒程度、娼妓数200人程度だったものが、大正から昭和にかけて貸座敷数250軒程度、娼妓数1400人程度と膨れ上がり、京都最大規模の遊廓街へと発展していった。

1957（昭和32）年に売春防止法が施行されると、遊廓地名を五条楽園と改名し、芸能を盛んにして隆興を試みるが、次第に芸妓数は数を減らし、遊廓としての色を濃くしていき、1960（昭和35）年、警察により赤線業者が一斉に摘発されるなど遊



図16 七条新地事務所の正面外観
お茶屋たか橋所蔵

廓としての営業も厳しさを増していった。そして、五条楽園芸妓置屋組合、五条興行株式会社などによる運営も虚しく、2010（平成22）年、すべてのお茶屋は一斉休業を余儀なくされたのである。

6 これからの花街発展に向けて

以上に見てきたように、度重なる法規制や時代の趨勢により遊廓・花街は組織の変更を余儀なくされながら、改革を重ね存続してきた。

建築はその時代を映す鏡ともよく言われるが、こうして今に残る女紅場や関連施設、その跡地を見ていくと、花街ごとに荒波を乗り越えてきた歴史や継承された意志が読み取れるような気がする。

これからの花街の発展に向けて花街組織の建築の表情もより良くなっていくよう願っている。

●参考文献

- 1 松田有紀子「花街らしさの基盤としての土地
所有」下京区第十五区婦女職工引立会社の成立から
『Oomamaのア・エッセイ』第6号、
立命館大学大学院先端総合学術研究科、2010
- 2 平竹耕二「モンスとしての地域空間：共用の
住まいづくりをめざして」『モンス』2002
太田達編『京の花街』ひと・わざ・まち
日本評論社、2009
- 3

お知らせ

(一社)京都府建築士会 入会キャンペーン

期間：令和5年2月1日～5月31日

会員厚生委員会

このたび標記期間に入会キャンペーンを実施いたします。

特典のあるこの機会に、是非多くの建築士の方に建築士会への入会をお勧めください。

入会していただくと

- 毎月会報誌が2冊届きます。《京都だより(京都版)・建築士(全国版)》
- 勉強会・見学会に会員価格で参加できます。
- 委員会・部会・研究会・同好会活動に参加・運営できます。
- 地域まちづくりに関する調査・研究・提案・実践・支援等に参加できます。
- 建築士会CPD（継続能力開発）制度に登録します。
- (公社)日本建築士会連合会の建築士賠償責任補償制度、工事賠償責任補償制度に加入いただけます。
- イベントのご案内や行政情報など最新の情報をメールでお届けします。
- 提携専門店での会員割引優待制度があります。
- 入会金・会費は次のようになっています。

正会員(建築士免許をお持ちの方)	準会員(これから建築士になろうとする方)	賛助会員
入会金：2,000円	入会金：1,500円	入会金不要
会費(月額)：1,500円 会費(年額)：18,000円	会費(月額)：1,300円 会費(年額)：15,600円	会費(年額)：一口 36,000円

キャンペーン期間中に入会された方には特典として、
入会金（2,000円）が免除されます。

入会者のご紹介は、下記会員紹介書をご記入いただき事務局までFAXでお送りください。

追って入会申込書を送付致します。

(一社)京都府建築士会 会員紹介書

FAX:075-255-6077

入会者を紹介します。

● 会員氏名

● 連絡先TEL

入会者

● お名前

● 入会申込書送付先
〒

※ご紹介いただきました個人情報は、個人情報保護法に基づき適正に管理いたします。

2021

7/3

Sat

女性部会

若い女性の居場所。 わかくさカフェ訪問

富山育子

【実施場所】

わかくさカフェ

(WYCAうららカフェ)

【結果報告】

京都わかくさねっととは、家庭と学校で居場所を見つけない若い女性を対象としたラウンジである「わかくさカフェ」を運営しています。

京都わかくさねっとの、居場所づくりのワークショップを行いました。京都わかくさねっとからは北川美里氏をはじめ8名が参加してくださいました。

事前にわかくさねっと側でもビジョン、コンセプトを相談されており、ビジョンは「寄り添うだけで命は光る」、コンセプトは「なんにもないけど全部ある」とされました。

私たちは具体的にどのような場所がいいのか、どのような空間が必要なのか、どの

ような雰囲気だとかつろげるのかなど雑談をするように話し合い、模造紙に要望をまとめました。

2グループに分かれてのワークショップでしたが、それぞれに発表すると似通った意見が多く、みなさん同じ思いを持っていることが分かりました。

今後もスケジュールに合わせ、心穏やかに寄り添い合える居場所の完成に向けて、かかわっていきます。



2021
8/19
Thu
女性部会
SDGs連続講座
クラウドファンディング×SDGs

富山育子

〔実施場所〕

京都建設会館4階北会議室

(リモートによる聴講を併用)

〔結果報告〕

SDGsに取り組むための資金を調達する手法のひとつであるクラウドファンディングについて学習しました。講師には、多数のクラウドファンディングをプロデュースされた実績をお持ちの川辺友之氏を迎えました。

講師の川辺友之氏による基礎知識のレクチャーの後、参加者によるワークショップの時間を設け、会場では2組のチームに分かれ、実際の活動や暖めているアイデアなどについて話し合い、クラウドファンディングを使って実現したい「仮想プロジェクト」を作成のうえ発表しました。

それらの提案の実現可能性について、実際に即して講評いただきました。リモート

参加者とは楽しく懇談していただけた、私たちが日頃取り組んでいる社会貢献活動をSDGsとしてリンクしていけるようアドバイスいただきました。

クラウドファンディングは資金集めの手段ではなく、社会に貢献したい（社会を変えたい）という思いからスタートして、よいことなになぜうまくいかないのかな、どうしたらうまくいくのかなと考えを進め、うまくいくアイデアを提案し、ネットの向こうに賛同者やファンを求め、資金を提供いただき、その方々の想いに応える楽しいリターンを提供する継続的な取組と教わりました。

ともすれば滞りがちな私たちの活動に、あきらめない、心折れない、味方は必ず見つかるので探す行動を起こせと、大いにエンプワメントしていただきました。



2021

10/17

Sun

青年部会

南部クリーンセンター見学とSDGs講演会

長谷部武士

【実施場所】

さすてな京都（京都市南部クリーンセンター環境学習施設）

【結果報告】

社会生活の中で浸透してきたSDGsとは何かを、建築士としての立ち位置で学ぶ場を開催しました。

今回は京都市南部クリーンセンター環境学習施設「さすてな京都」で焼却炉やゴミ発電、バイオガス化施設などの大規模ゴミ処理施設をまじかに見学し、それらを生きた教材として最先端の環境技術を学ぶと共に、「さすてな京都」の立ち上げ・運営に従事されている、公益財団法人京都市環境

保全活動推進協会の谷内口友寛事業部長を講師に、SDGsの概要と建築に関連するゴール等について講演をいただき、参加者によるワークショップを4グループごとに行い建築士の業務とSDGsの関連について理解を深める事ができました。

建築士として、今自分が行えている事、今後可能性のある事、行えていない事、グループごとに異なる意見が挙がり違う視点での考えも共有でき、今行えていないことは逆を言えば、今後改善できる可能性があるという事も学べた有意義な時間を過ごすことができました。



2021

11/25

Thu

木造研究会

ウッドショック後の国産材流通

能戸謙介

【実施場所】

建設会館別館会議室

【結果報告】

南 宗和研究会幹事からの話題提供と、北桑木材センターの田淵 保さんと京都府林業振興課の芝原 淳さんとのトークで進められました。

戦後の輸入木材を開放したことによる林

業の衰退は、解決に至っていませんが、近年は政策等により国産材のシェアはかなり改善された状態になっていました。

その中で起こったウッドショックでしたが、ベイマツ不足に端を発したものが、あらゆる樹種の不足・価格上昇につながるメカニズムを、不思議に思っていた設計者・施工者は少なくありません。そのような疑

問にもある程度答えられたと考えています。

近年の木材市場での価格上昇や京都府内の統計データ等、初めて見聞きした情報も興味深く伺いました。建築用木材不足は概ね解消されましたが、木材流通の改善や、森林をサステイナブルにするためには、今回のような知識・情報の共有は重要性を増

していくでしょう。

今回のセミナーは、林業や木材流通等に明るくない方に戦後の木材関連の統計や丸太の基礎知識などを紹介することも目的としており、いい導入になったと思います。

青年部会

2021
11/26
Fri

(一社)京都市建築士会と欠陥住宅京都ネットとの意見交換会

長谷部武士

〔実施場所〕

京都弁護士会館 地階大ホール

〔結果報告〕

冒頭で青年部会の門川から「マンション管理に関する京都市や国の施策の状況」として、京都市住宅マスタープランやマンション管理適正化法の改正概要を報告しまし

た。

その後、講師の西村孝平氏から「中古マンションの重要ポイント」として、リノベーショントラブル事例や訴訟になったマンション事例、管理の良いマンションを見分けるポイント等を分かりやすく解説していただきました。

後半の質疑・意見交換では、急遽ゲストとしてお迎えした京都市都市計画住宅住宅政策課の関岡企画担当課長も交え、マンション管理適正化法の改正に基づく管理計画認定制度や、京都市内の既存不適格マンションの現状や今後について、活発な議論が展開されました。

研修委員会

2022
2/2
Wed

すべての建築士のための総合研修

〔実施場所〕

京都建設会館別館4階会議室

〔結果報告〕

今回のセミナーはコロナ禍の開催も有るとの予測もあり、計画当初からZOOMに

よるWEBセミナーとなりました。参加費の徴収も非接触により、スムーズな運営ができたと思います。

当日はZOOMのカメラON、マイクOFFの状態で、受講者の状況も分かり講

細見建司

師からもパソコンのカメラだけを見て話をするよりは良かったとの評価でした。

また、受講者の関心度も非常に高く、アスベスト含有建材の調査に関する質問も沢山有りました。

2022
2/26
Sat

建築家セミナー2022 永山祐子講演会

青年部会 フォーラムセミナー担当会

〔実施場所〕

ウイングス京都 大ホール

〔結果報告〕

参加者に関しては目標以上の申し込みがあったが、実際は6割弱の参加となりました。

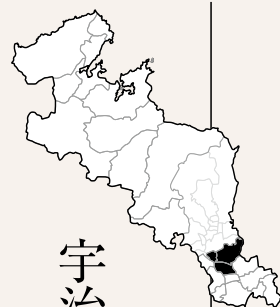
蔓延防止等重点処置の期間中にも関わらず、講師の協力もありリアル開催が無事行

えました。コロナ禍での開催としては感染

対策もしっかり行え、設えとして大変良かったと思います。

長谷部武士





宇治支部創立60周年式典を終えて

宇治支部 支部長 河原林正樹

2022年11月12日、文化バルク城陽に於きまして、宇治支部の創立60周年式典を一年遅れではありますが、開催することができました。ご協力、ご支援頂きました皆様にはこの場をお借りしお礼申し上げます。ありがとうございました。

記念誌においては、京都府知事、宇治市長、城陽市長、久御山町長及び本会会長よりご祝辞を頂き、式典においてもご祝辞を賜りました。この頂戴した励ましのお言葉に添えられるよう、これからも支部活動を行って参りたいと思っております。

今回の式典は、コロナ禍の影響を考慮し全てにおいて手作りの式典でした。机の配置や垂れ幕の設置、音響や照明、最後の後片付け・撤収作業、殆どのことを会員の皆さんが協力して下さいました。今までと違う形の素晴らしい式典が行えたと自負しております。

記念公演では、桂福点様に漫談を披露して頂きました。福点様は、中学生の頃に視

力を失われ、障がい者への理解を深めてもらう講演に取り組んで活動されておられる落語家さんです。この公演では、それぞれの異なる障がいに対して違う場面があり対応が異なることなど、障がい者からみる建築について漫談に交えて話を頂きました。

特に印象に残ったのは、『非常時には、心のバリアフリーが必要』との内容です。物のバリアフリーなどの考えは、建築において日常の生活にはとても必要ですが、非常時には日常と違う場面に変わって元の機能がなくなってしまう、特に盲目者にとっては、対応できていた場面が対応できない場面に変化してしまうことです。この時に必要なのは、人が寄り添っていきける心のバリアフリーとの内容でした。これは災害時における健常者にとっても同じことが言えるのではと感じました。このことから人と人の関係、建築においても対話ができる環境を設けるなど、コミュニティの大切さを改めて感じさせて頂きました。

この他、『60年のあゆみ』と題して10分程度の映像を支部独自で作成し上映しました。この内容も各市町での催しへの参加や京の文化にふれる会など支部の事業を振り返ることができました。

全ての内容を伝えたいところですが、このあたりで終わっておきます。

この式典から今一度、改めてリモートではなくリアルな場を設けることが重要かと感じると思います。

これからも人と直接会話できる機会を設けられるよう支部の活動に励んで参りたいと思います。何卒、ご指導、ご鞭撻頂きますようお願い申し上げます。

【漫画で知る 戦争と日本 壮絶!特攻編】

1945年8月15日に終結したアジア・太平洋戦争での日本人戦没者310万人。

その91%は1944年～1945年8月15日の間に亡くなっています。敗北が決定的であったにも関わらず、日本はどうして戦争を続けていったのか。戦争の終末の悲慘さは、時代に限らずどこも同じかもしれません。



著者：水木しげる
発行：マガジンハウス
定価：1,800円(税別)

大喜書店
京都市下京区麩屋町五条上ル下鱗形町563番2
TEL：075-353-7169
OPEN：12:00～18:30 水曜日定休
(土・日・祝日は11:00～)
京阪・清水五条駅から徒歩5分

最近日課にしているのは、お気に入りのYouTubeをまじり見る。良くチェックしているのは、ロシアのYouTubeの日本語訳版で「ロシア人にインタビューしてみた1420」という動画です。ロシアの普通の人々に、インタビューをするだけの動画ですが、三年程前から始まったこのチャンネルは、ロシア人の宗教観や暮らしに関するインタビュが大抵ですが、ロシアのウクライナへの軍事作戦以降は、非常に慎重に言葉を選ぶ政治について、非常に慎重に言葉を選びながら、ロシア人青年がインタビューしていきます。更新頻度が高いので、ニュースで見ている戦況とロシアの人々の考えが、タイムラグなく聞こえてきます。政治には興味がないと言って足早に去っていく人、プーチンを敬愛する老人たち、今の政権を茶化す若者、自分たちが戦っている相手はアメリカなのだと思西の社会構造を力説する人たち、この戦争が一筋縄で終わらないような、多様な人間模様が見えてきます。

民族性の違いなどがあるので、共感で

きる部分は少ないのですが、戦争が身近に思えてしまうこの頃、戦争の終わりに悲慘しか残らないことを改めて、考えなおそうかと思えます。

(大喜書店 岡田良子)



会費納入方法の変更について

(一社)京都府建築士会

(一社)京都府建築士会では、会費納入におけるさらなる会員サービスの向上・業務効率化を目指し、会費納入方法について、「日本システム収納株式会社」を利用した新たな「口座振替方式」制度を導入しております。

新制度のポイント

- ① これまで、口座振替の取扱金融機関が限られていましたが、ゆうちょ銀行やJ Aバンク、さらには新生銀行・ソニー銀行・楽天銀行など、約1200の金融機関のご利用が可能です。
- ② 口座振替手数料は、本会が負担いたします。
※現在、口座振替をご利用でない方も、この機会に是非お手続きください。
※舞鶴支部、丹後支部の会員様におかれましては、今まで通り支部で徴収いたします。

新制度への移行の流れ

詳細は当会ホームページをご覧ください。

- ① 2021年5月に、新制度のご案内、『口座振替依頼書』他一式を、郵便にて発送完了しております。
※現在、口座振替をご利用の方も再度（新）制度用の『口座振替依頼書』の提出をお願いします。
※『インターネット口座振替受付サービス』もご利用いただけます。
- ② 依頼書をご提出、またはネットでお手続きいただいた方から、随時、口座振替の手続きをいたします。（手続きが完了するまでは、従来のお支払い方法にてご案内いたします。）
- ③ 手続き完了の後、振替予定日（7月・12月の22日／金融機関休業日の場合は翌営業日）の3日前までに『口座振替ご案内はがき』をお送りします。
※従来の請求書の代わりとさせていただきます。

編集後記

地図を見ることが好きで、2Dのマップだけで妄想に浸っていたが、未知の地を歩いた気にさせるストリートビューはそんな妄想力を低下させる。要注意だ。昨年11月開催の近建祭の講師ウズビ・サコ先生の故郷マリ共和国首都バマコは、Google Mapsでも未知の地だった。行ってみよう。

ずいぶん昔、ゴルフ場だけを表示した日本地図というのを見たとき、日本中くまなく虫が這っているようでゾワゾワと鳥肌が立ったのを覚えている。俯瞰することで、「これはあかんヤツやで」と感じたのだ。ゴルフ好きな方には平謝りだけど。国土地理院が作る「自然災害伝承碑」という地図を見ても、災害地の碑だけで日本の形がわかってしまう。やはりこの国は「あかんヤツ」なのかもしれないけれど、伝承碑とはただ過去の記録ではなく未来への大事なメッセージだと知ると、見捨てるわけにもいかない。

国土地理院は「東日本大震災後10年間の国土地理院の対応」と称して様々な情報を地図に落とし込み可視化してくれている。3.11を忘れないための伝承碑的推しサイトだ。

(松田容子)

スケッチは川の北岸から嵐山の雪景色を描いた。大急斜面に映える秋の紅葉や春の一面の桜が美しい場所であるが、この急斜面に桜を植えたのは、鎌倉時代中期に嵯峨上皇が亀山殿を営んだ時期に

嵐山は亀岡から穿入蛇行して京都盆地へ抜ける保津川の出口にあたり、川の浸食による急峻な地形が変化ある風景を生み出している。この地域の開発は平安時代初期の秦氏による葛野大堰築造がその端緒で、農業用水の確保や治水を目的としていたが、風光明媚な景勝地は別荘地としても早い時期から開かれた。先駆けは桓武天皇の大堰離宮であった。

■個展の案内を
させていただきます。

「林伸昭 絵と陶展 VI」
日時：
2月21日(火)～25日(土)
12～18時(最終日は～17時)
場所：
飛行船スタイルギャラリー
大阪市西区京町堀1-12-8 2F
(京町堀食堂と同じフロア)
四つ橋線本町駅28番出口から
四ツ橋を北上、京町筋を左折
して約150m右側

※大阪ではありますが、お時間ございましたら是非ご来場ください。

京都
だより



嵐山雪景

戸田建設(株)大阪支店建築設計室

林 伸昭

廻るという。亀山殿は鎌倉時代後期にはなくなるが、その後も連綿と桜の維持、植林は受け継がれていく。名勝の背景に潜む歴史や人々の営みをしらべてみると、また違った風景が見えてくる。

募 集

「京都だより」作品紹介ギャラリー

あなたの作品を広く紙面で紹介してみませんか？

本会では会誌「京都だより」に、会員の作品紹介ページを設けています。
建築、インテリア、ランドスケープなど、みなさまの個性あふれる作品をお待ちしております。

掲載に関して

- 募集対象は（一社）京都府建築士会会員が設計もしくは施工に携わったものとしします。
- 掲載料は無料ですが、広報編集委員会にて選考の上、掲載させていただきます。応募作品多数の場合等は、掲載できないこともありますのでご了承下さい。
- 写真の撮影者名は必ず付記願います。写真に著作権等が生ずる場合は、応募者にて対応願います。
- 掲載頁数は原則として1頁とします。
- 建物の特徴や特殊な事柄については簡単な補足説明をお願いすることがあります。
- 作品の掲載順及び紙面レイアウトを含む全体の構成は広報編集委員会にて担当します。
- 概要及び説明文はメールで送付願います。

提出資料

- 写 真／外観、内観等 3、4枚。
画像解像度 400 dpi 以上推奨。
デジカメ撮影の場合は1メガバイト以上を目安。
プリントの場合は2Lサイズ程度。
- 図 面／平面等 1、2枚。
画像解像度 1200dpi 以上推奨。
- 概 要／作品名称、所在地、建築主、設計者、施工者、用途、工期、建築面積、延床面積、構造規模。
- 説明文／作品に関する考え方を400字以内にまとめてください。

原稿期日及び送付先

- 期 日／毎月25日
- 送付先／（一社）京都府建築士会事務局
「京都だより 作品紹介」係

- 京都府知事指定 民間確認検査機関 ●近畿地方整備局長登録 住宅性能評価機関
- 近畿地方整備局長登録 登録建築物エネルギー消費性能判定機関



株式会社京都確認検査機構

Kind(親切) Open(明快) Certain(確実) Immediate(迅速)

■業務内容：

- 建築確認(事前審査有)・中間検査・完了検査
- 住宅性能評価《設計評価・建設評価》
- 住宅金融支援機構《フラット35(適合証明業務)》
- 住宅瑕疵担保保険取扱《まもりすまい・JIO・あんしん保険》
- 長期優良住宅建築計画(技術的審査)
- 低炭素建築物新築等計画(技術的審査)
- 建築物エネルギー消費性能確保計画(省エネ適合性判定)

■業務区域：京都府全域

■手数料：当社ホームページをご覧ください。窓口で配布の料金表をご覧ください。
●納入は当社受付窓口または銀行振込で。

■営業時間・休業日

- ◆営業時間 午前9:00～午後5:30
- ◆休業日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始・お盆
(年末年始・お盆については事前にホームページなどでお知らせいたします)

〒604-0931
京都市中京区二条通寺町東入榎木町82
宮崎ビル4階

●ホームページ <http://koci.co.jp/>
●Eメール sinsa@koci.co.jp

TEL：075-256-8980 審査部
075-256-8981 検査部
075-256-8982 構造部
075-256-8984 評価部
FAX：075-256-8985 審査・構造部
075-256-8986 検査・評価部

～ご利用をお待ちしております～

契約駐車場(新堀木町沿コインパーキング・市営御池地下駐車場)については駐車券を配布しております。

